

サンセイ ニュース

◆コンプライアンス研修◆



コンプライアンスという言葉が最近よく耳にしますが、そもそも「コンプライアンス」とは、広義には民間企業、非営利組織、行政組織などが、消費者、従業員・職員、取引先、株主等の利害関係者などの要請に機動的に対応する事を意味します。日本では法律や規則に従う「法令順守」の意味で使われ、近年では企業の社会的責任という考え方が、法律や内規等のルールに従って行動するというコンプライアンスの前提となっています。

時々、ニュース等で、ある企業がコンプライアンス違反をして、損害賠償訴訟などによる法的責任や、信用失墜により売上下下などの社会的責任を負うというような事も報道されています。その為に近年、各企業は専門組織を設けたり、自主ルールを定めたりして、企業リスクを回避する為に取り組んでいるのが現状です。

そして我々、株式会社サンセイランディックもそれに倣い、コンプライアンスの徹底の為に四半期に一度、東京本社、各支店にて、コンプライアンス研修を行っています。最近では「個人情報」や「インサイダー取引」に関する議題についての研修を行いました。昨年12月13日にジャスダック上場を果たした弊社にとっては非常に関連深い内容で、個人的にもとても勉強になったと思います。

今後も、取引先の皆様には安心して当社とお取引して頂けるよう、各社員がコンプライアンスを意識して、日々、営業活動に努めて参ります。

営業：F

不動産業界 便り

◆2012年地価公示◆



3月22日、国土交通省から2012年の地価公示が発表されました。地価公示の概要によりますと、2011年の1年間の地価は、リーマンショック後における4年連続の下落となりましたが、下落率は縮小傾向を示しております。また、東日本大震災のあった2011年前半(1~6月)に下落率が拡大し、後半(7~12月)に縮小しております。

関西圏の住宅地では、大阪市を区別で見ると、福島区、天王寺区、阿倍野区、北区、中央区など利便性の高い地域である事に加え、有名中高の学区等、教育環境の点から人気の高いエリアで地価公示が上昇しており、用地仕入れデベロッパーが集中している様です。大阪市内以外では兵庫県芦屋市、神戸市東灘区などが上昇、また京都市の住宅地では上京区、商業地では中京区、下京区が上昇しました。

今回の結果について国土交通省は「大震災の影響で不動産市場は一時的に停滞したが、被災地を除き比較的早期に回復傾向を示している」としながらも「円高、欧州債務危機等の先行き不透明感による影響もみられる」としています。

営業：M

社員の 独り言

皆様、日々のお仕事お疲れ様です。休日は皆様それぞれにリフレッシュ方法があると思いますが、スーパー銭湯でサウナという方はいらっしゃるでしょうか？そんな方に超オススメ、貝塚市にある「美笹のゆ」を紹介します。色々ありますが、とにかく塩サウナが最高なんです！以前テレビで紹介された事がきっかけで行ったのですが、他にはない超キメ細かい塩が非常に優しく体に馴染んでくれます。イメージで言うと片栗粉の様な塩なんです。想像するだけで気持ち良いですね。時々無駄使いしているマナーの悪い人も見かけますが(泣)。もちろん普通の遠赤外線サウナや炭酸風呂等もありますので、ゆっくり入って気持ちよく翌週の仕事に繋がられます。また、朝から行くと空いていて気持ちよさ倍増ですよ。ちなみに、塩サウナは男女日替わりですので、行かれる時はご確認を！営業：T

底地・居付き買います！



株式会社サンセイランディック大阪支店
〒550-0012
大阪市西区立売堀1-2-14 本町産金ビル9F
TEL：06-6532-8830 FAX：06-6232-8831